

## 本事例の基礎データ

カテゴリ	情報モラルを育成する指導方法		
学校種	小学校	事例提供者	大田区立梅田小学校
学年	6年生	教科等	特別活動（学級活動）
単元名	パスワードについて考えよう		
主な ICT 機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット PC（キーボード付き Chrome OS 機／一人 1 台）</li> <li>・プロジェクター</li> </ul>		
授業の概要	パスワードを設定することの重要性と、パスワードを設定し管理するときに応じたことに注意するのかを考え、情報セキュリティに対する適切な態度を身に付ける。		
「情報活用能力 #東京モデル」の位置付け	情報モラル・ 情報セキュリティ	STEP 3	・セキュリティ管理のための ID やパスワードを適切に管理、利用できる

## 本事例における教育の情報化について

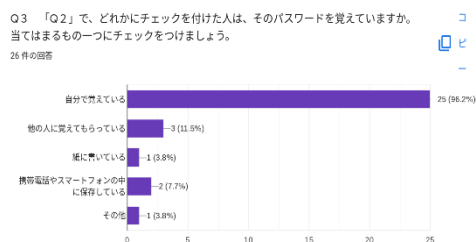
ポイント 1	<b>Google Forms の活用</b> 事前にパスワードに関するアンケートを Forms で実施し、導入部分でアンケート結果を提示する。
ポイント 2	<b>動画の活用</b> パスワードについて考える関係動画を活用する。導入編と解説編の二つの動画を視聴する。
ポイント 3	<b>日常的な、一人 1 台のタブレットの活用</b> 一人 1 台の端末を利用しており、端末にはパスワードを設定している。その他のアカウント(キーボー島)を日常的に使用することでタブレットの活用に慣れている。

## 本時の流れ

段階	●主な学習活動・児童の活動	○支援・留意点 ☆評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パスワードについての事前アンケート結果について確認する。</li> <li>●本時のめあてを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体の結果を共有することで、自分や学級の実態を把握できるように指導する。</li> <li>○Google Forms を使うことで、全体に結果を視覚的に捉えることができるように指導する。</li> <li>○パスワードが他人に使われて困ることを紹介することで、学習の動機付けをする。</li> </ul> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>どのようなことに気を付けてパスワードを設定し、管理したら良いか考えよう。</p> </div>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>●動画①を視聴し、友達が言っていた「大変なこと」とは、どのようなことか考える。</li> <li>●動画②を視聴し、二人の問題点と、どうしたら良かったかを考える。</li> <li>●「良いパスワードの作り方」を全体で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題行動だけに偏らず、対策についても考えることで、動画内の主人公双方の立場で考えを深められるようにする。</li> <li>○児童用 Chromebook でパスワードを設定していることを確認し、日常的にパスワードを扱っていることを意識させる。 (使用サイト：文部科学省 情報モラルに関する指導の充実に資する〈児童生徒向けの動画教材、教員向けの指導手引き〉・〈保護者向けの動画教材・スライド資料〉等)</li> <li>○良いパスワードの作り方について考えることで、パスワード管理も重要であることをおさえる。</li> <li>○中学生になると、携帯電話やスマートフォンの所有率が高いというデータに触れ、自分のこととして捉えられるようにする。</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●携帯電話やスマートフォン、インターネットサービスを利用するために、これから自分がどのようなことに気を付けたら良いか考え、全体で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実行への意思をもてるように、具体的に行動できることを記入するようにする。</li> <li>○いろいろな考え方に触れることができるように、グループ、クラス全体で考えを共有する。</li> </ul> <p>☆パスワードの設定やその問題点について理解し、パスワードを適切に用いて情報機器やインターネットを利用したサービスを利用しようとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】（発言・ワークシート）</p>

## 授業の実際

### 【ポイント1】実態の把握



クラスの実態を共有することで、情報セキュリティに関心をもてるようにする。

### 【ポイント2】動画の活用

平成27年度文部科学省委託 情報モラル教育推進事業  
「情報モラルに関する指導の充実に資する調査研究」  
情報化社会の新たな問題を考えるための教材  
～安全なインターネットの使い方を考える～

※この教材は、「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」  
手引書と合わせて活用して下さい。  
当該手引書は以下のサイトからダウンロードできます。  
([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm))

二つの導入動画を視聴することで、パスワードに触れる機会が少ない児童も考えを深められるようにする。また、解説動画を視聴し、パスワード管理の重要性への理解へつなげる。

### 【ポイント3】日常生活とのリンク



ログインやインターネットの使用など、情報セキュリティに関連のある操作に触れる機会が多くなっており、自分ごととして考えやすい環境になっている。

## 今後に向けて

- パスワードの設定管理について、発達段階を踏まえ、継続的に指導していく。
- 他人のパスワードを見ないようにする配慮について、実際の行動に結びつけることができるよう、互いに声掛けしていく。